

おうちでできる

親子アート

- ① 用意するもの
- ② 説明



おうちで楽しめる簡単アートをご紹介します!!ぜひ親子で作ってみてね♪

★綿棒アート

- ① 画用紙or色画用紙、綿棒数本、パレット、好きな色の絵の具
- ② 綿棒を少しほぐしておく。パレットに好きな色を入れて、綿棒で直接とり、自由に描いていく。
※水を使わないので、こぼす不安がなく、用意も簡単。



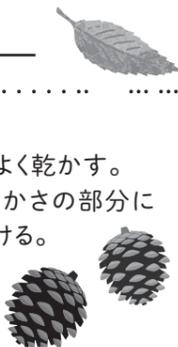
★野菜アート

- ① 画用紙、小松菜、レンコン、パレットor野菜の大きさに合うお皿、好きな色の絵の具
- ② 小松菜は根元部分、レンコンを切っておく。パレットとお皿に絵の具を入れる。スタンプのように付けて、自由に描いて遊ぶ。



★松ぼっくりツリー

- ① 松ぼっくり、ビーズ、ボンド
- ② 松ぼっくりをきれいに洗い、よく乾かす。ボンドを使って、開いているかさの部分に一つ一つ好みのビーズをつける。ボンドが乾いたら完成♪



★指紋アート

- ① 画用紙、スタンプのインク(絵の具でも)
- ② 紙に指紋をペタペタ押しつけて絵を描く。
※木を描いた紙に指紋で木の葉をつけるのが定番!



★スクラッチアート

- ① 画用紙、クレヨン、つまようじ
- ② 紙に色とりどりに色を塗った後、黒いクレヨンで塗りつぶし、そこにつまようじで絵を描く。
大きな一枚の絵にすると塗りつぶすのが大変なので、小さい範囲で気軽に遊ぶのもおすすめ!



★ちぎり絵

- ① 画用紙、色のついた紙
- ② おりがみ、チラシ、色々な色の紙を細かく切り、絵にする。
※画用紙にのりを塗って細かくちぎった紙をふりかけたり、ちぎった紙にのりをつけて絵にしたり、大きめにちぎった紙の形が何に見えるか考えて絵にしても楽しいよ。



★押し花アート

- ① 画用紙、花や葉っぱ、薄い紙、ボンドやのり

- ② 摘んできた花や葉っぱを紙ではさみ、それを分厚い本にはさみ、何日間か保管して押し花を作る。様々な押し花を並べて画用紙に貼り、作品を作る。
(写真は押し花のクリスマスツリー)



★落ち葉アート

- ① 画用紙、落ち葉、両面テープ(のり、セロテープも可)
- ② 画用紙に、自由に落ち葉を切って両面テープで貼ったり、絵を描いたりしてアートを楽しむ。※秋の落ち葉(紅葉)もおすすめ!

もっとしっかり作りたい人のために♪



- ① プレス方法
新聞紙の上に落ち葉を並べ、その上に新聞紙をかけ、全体的に重しをのせ一日置く。
※葉っぱの変色を防ぐため
- ② 葉っぱにニスの膜を作り、①でプレスした落ち葉両面にラッカースプレー(透明色)を吹き付けて、完全に乾くまで干す。(環境にもよるが約2時間くらいで乾く) ※より強化するため

すくぷちママのつぶやき

11人のすくぷちママのつぶやきをまとめました(^o^)



えりこママ @erikomama
コロナ禍で、ネットスーパーの利用が増えました。おすすめです!



みきママ @mikimama
第一子が産まれてようやく公園デビューの頃にコロナが大流行。家族や友達、会いたい人にも会えずとても大変な毎日でした。でも自宅での自粛生活中に得たものもありました!家で勉強時間をもうけ資格を取得したり、旅行には行けないけど地元を散歩することで子どもと一緒に地元の良さを再確認できたり!
子育て真っ最中の皆さん、まだまだ感染対策など気を抜けない毎日ではありますが、その中でも「今だからその楽しみ」をみつけて頑張っていきたいと思います!



ゆきママ @yukimama
会議や取材もできず、去年はすくぷちの発行が延期にもなりましたが、Web会議などを経て37号が発行できて良かったです!ステイホーム中、きょうだいも仲良く遊んでくれたのが救いでした。



ともママ @tomomama
ワイヤレスイヤホンを購入したので、好きな音楽を聞きながら家事をするのが最近のお気に入りです。単身赴任中の夫が緊急事態宣言の間ずっと帰ってこれなかったのが、家事は手抜きしまくりでした!!



ゆりママ @yurimama
実家に帰りたい!会えない気持ちを埋めるため暇さえあればテレビ電話をたくさんしました。



あきママ @akimama
お祭りなどイベントがなくて残念だったり、友達に会えない寂しさもすごくありましたが、おうち時間で子ども達とたくさん遊べて思い出ができて良かった面。



ゆうママ @yuumama
実家にもう2年近く帰っていないです。子どもも成長してしまうので祖父母に会わせてあげたいなあ。



ようこママ @yokomama
子どもと一緒にご飯を作ったりテイクアウトしたりとおうちご飯もいいけど、外でおいしいご飯食べたいなあ。



みほママ @mihomama
いろいろな意味で、一喜一憂。
我慢や不安な毎日だったけど、家族と過ごす時間が増え、子どもの成長を感じたり、夏の間、みんなで大掃除をしたり。
日立での生活も、不自由はなく、新しい発見があったり。いろいろなことがあったけど、コロナが落ち着いたなら、キャンプや旅行に行きたいなあ!



いくえママ @ikuemama
コロナ禍での出産で、面会無しに耐えられるか不安だったけど、看護師さん達の優しさで入院生活を乗り越えました!



りかママ @rikamama
コロナで出かける先がなく、家でカンヅメになったこの夏。顔を突き合わせていると母子互いに小さなことでイライラ。そこで子ども達の場所として、小型の簡易テントを部屋に設置。秘密基地に色んなものを引っ張り込んで楽しんでいました。物理的にワンクッションおくことで、私の心も少し落ち着くように感じました。濃密な家族時間を過ごすためには「あえて見ない」ということも大事かもしれないですね。